

## 杉並区立松溪中学校 令和5年度学校運営協議会 第8回議事録

- 1 開催日時 令和6年2月19日（月）16：00～17：50
- 2 開催場所 杉並区立松溪中学校 多目的室
- 3 出席委員 檜枝光太郎、恵羅 博、渡邊 麗、目黒由美、飯島 裕子、望月航二郎、  
武井広子、村木由紀、佐藤伸彦、小松進一校長
- 4 出席（学校）小川隆一副校長
- 5 会議内容（次第）

### 【1】各委員より

- ・子育てにおいて、地域と小中学校との結びつきの大切さを感じています。CS での実績はまだ少ないので、地域と子どもと一緒にいる機会をつくれると良いと思っています。
- ・学校という集団の中では、同一性を求められがちとなり、子どもは他の子どもと違うことで排除されることを恐れ、不安感を持つようになっていきます。集団の中では、多様性を認めることを重視していく必要があると感じています。
- ・前回の会議で話題となった自転車利用の安全については、現在、自転車用ヘルメットの購入に補助金が出ているので、多くの子ども達に活用して欲しいと思っています。
- ・子どもが今年の成人式に参加し、横のつながりが増えました。卒業生を活かす取り組みも工夫できると考えました。
- ・赤坂中学校を参観する機会があり、小学校と連携している様子を知ることができました。施設を共有することで、小学生も中学生もこれまでとは違う姿が見られました。公立の学校もそれぞれの特色を出さなければと思いました。
- ・地域の活動が以前よりもうまくできなくなっています。コロナ禍の影響で学校やPTAの協力が少なくなり、地域の活動を経験した人も少なくなっています。地域と学校と一緒に協力して盛り上げていきたいと思っています。
- ・発達障がいの子どものことについて、書籍等では分からないことを教えてもらう機会があり、周りが理解していないと対応を間違えることがわかりました。周りの理解をもっと進めることが大切だと思います。
- ・23 区内、市部、島しょ部の人が集まって話す機会があり、区内では民生委員と学校とのつながりが少ないと感じました。地域の大人の力をもっと活かされることが大切だと思います。
- ・昔から住んでいる人が亡くなり、新しい人は入ってきているが、近所のつながりが少なくなっているように感じています。

### 【2】学校長より

- ・来年度の新生は、現在、117名前後を予定しており、4学級になるかは微妙な段階です。
- ・本日配付した「令和6年度教育課程」「令和6年度特別支援教室の教育課程」「令和6年度学校経営計画」について、次回の会議までに読んでいただき、ご意見をいただきたいと考えています。学校経営計画については、今年度と大きく変えていませんが、地域とはもっとつながりを深めていくことを考えています。そのためには、CS、学校支援本部、PTA、地域の方々ともっと連携していきたいと考えています。地域のイベントもお手伝いをしていきたいです。
- ・3年生の進路については、現在、私立高校を中心に決まってきました。都立高校の一般入試は明後日あり、3月1日に発表になります。サポート校への進学を希望する生徒が増えている傾向を感じています。

### 【3】協議事項

#### ○教員対象の調査結果について

- ・項目16番「タイムマネジメントを意識した勤務」は肯定率が低く、勤務時間が終わっても残っている教員には、管理職が声をかけています。
- ・項目20番「SSSの活用による負担軽減」については、SSSの勤務が週2回1名となってしまう現状があります。教員が必要な時に勤務していないことや勤務している日に仕事がないこともあります。
- ・項目16番と20番の内容は関連していることなので、工夫することができると思います。
- ・項目18番「誇りややりがいをもって仕事を行う」の肯定率が高いことは、素晴らしいことだと思います。
- ・項目2番「授業を進めるのは、先生ではなく、児童・生徒であると児童・生徒が感じられるようにしている」の肯定率については、教員と保護者の感覚が違うようです。保護者は、小学校の方が肯定率が高いと感じています。
- ・項目5番「授業では、児童・生徒が学習を進める方法やペースを自分で決めながら学べるようにしている」の肯定率は、区平均よりも高いですが難しいことだと考えています。

#### ○学校運営協議会対象の調査結果について

- ・調査項目の内容が難しいものがあり、回答しにくいものがありました。
- ・内容についてよく分からないこと、答えられないことがあると、肯定率は上がらないと思います。

#### ○保護者対象の調査結果について

- ・項目13番「学校は、通常の学級や特別支援学校、特別支援学級の子どもが相互に交流したり、一緒に活動したりする機会をつくっている」については、特別支援学級がない学校では難しいと思います。コロナ禍で特別支援学校の子どもとの交流も間接的なものになってしまっています。
- ・項目12番「子どもが人間関係や自分自身の心の問題で悩んだとき、学校は、その解決をきめ細かに支援してくれている」については、きめ細かく支援している子どももいるが、支援してもそうは感じていない保護者もいると思います。
- ・人間関係のトラブルは、先生にお願いしても、対処していないわけではないだろうが、解決までに至らないこともあります。
- ・トラブルの相手が発達障がい傾向がある場合は、要望通りの対応はできないこともあります。
- ・子どもの障がいを理解している専門性のある人を学校に配置してほしいです。
- ・学校に入れない苦しさを認めてもらえず、不登校になっている子どももいます。
- ・学校には、障がいのある子ども、グレーの子どももたくさんいます。
- ・障がいがあっても通常の学級を望む保護者がおり、特別支援学校に入りたくても入れない子どももいます。構造的な課題を解決できる方法を行ってほしいと思います。

### 【4】学校の様子

- 1月16日（火）法政大学応援団による受験生へのエール（6校時：アリーナ）
- 1月19日（金）個別対応教室調理実習（1～4校時）
- 1月20日（土）中学生レスキュー隊防災施設等見学（1年生2名参加）
- 1月24日（水）2年生移動教室（菅平スキー教室）～26日まで
- 1月25日（木）震災救援所連絡会（多目的室）、杉並区PTA協議会（ランチルーム）
- 1月26日（金）都立高校推薦入試（～27日まで）
- 2月 2日（金）都立高校推薦入試合格発表（10名合格）

2月 5日（月）1年C組学級閉鎖（～7日まで）

2月 8日（木）令和5年度 中学校英語スピーキングテスト（ESAT-J Y1, ESAT-J Y2）

2月 9日（金）漢字検定（学校支援本部）

2月14日（水）第73回 東京都公立学校美術展覧会（18日まで）

1年理科出前授業（～15日）

2月15日（木）避難訓練

2月17日（土）土曜授業、新入生保護者説明会（11：00～）

2月21日（木）校内研修（道徳）

2月22日（金）定期考査（26日、27日の三日間）

2月29日（木）2年学習診断テスト（5教科）

## 【5】 その他連絡事項

- 卒業式への参加の可否を知らせてほしいです。
- 次回の会議日には、午前中にアリーナで学習発表会があります。参観してください。

## 6 次回の予定

令和6年3月9日（月）13：30から多目的室にて